



お元気ですか！
志村 たかよしです

第804号 2016年9月4日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

日本共産党都議団が都知事に申し入れ

「移転計画」は抜本的再検討を。「開設認可申請」は見合わせを。



小池都知事が「移転延期」を表明

リオ五輪後初めて行われた8月26日の記者会見で、11月7日に豊洲新市場を開場する計画について「大きな疑問を持っている」と述べ、延期を含めて検討していることを示唆した小池都知事は、31日に築地市場「移転」の時期を延期することを表明しました。

26日の記者会見の内容

26日の記者会見の質疑応答では、豊洲新市場用地の地下水の汚染状

況を監視するモニタリング調査の結果が出る前に、新市場を開場する計画について、小池都知事は、

「2年間続けるモニタリングの最後の採水が11月18日から。その結果が出る前の7日に開業してしまうことに、大きな疑問を持っている」

「お構いなしに決めてしまうような、これまでの都の対応はいかなものか。十分な情報公開を本当に行ってきたのか」

「『豊洲新市場に何千億円もかけるのか』というのは都民として普通の疑問じゃないか。かといって私にも責任があるので、総合的な判断をさせていただく」と述べました。

また、新市場が耐震基準を満たしていないのではないかとの疑惑について「顧問の小島敏郎青山学院大教授を中心に、大気や土壌、水についてあらためて総合的にチェックしている。耐震基準も同様で、都民に必要な対策がとられるよう精査している。9月に新設する

築地市場「移転」に関して、いつ意向を示すのかの質問にたいしては「できるだけ早くしたい。いろんな関係者がいるし、段取りもあるだろうが、安全性の確認を進めるべきだろうと今も強く考えている」と答えていました。

都知事は認可申請の見合わせを

築地市場の業務を11月2日で終了し、豊洲新市場を11月7日に開場するという都の決定の撤回や再検討を求める都民や市場関係者の声は日ごとに広がるなか、日本共産党都議団は、8月10日に、小池知事にたいし、11月7日の豊洲移転に反対する市場関係者、都民団体、専門家の意見を十分に聞いて、文字どおりいったん立ち止まり、抜本的再検討をおこなうこと、そのためにも、8月中にも予定されている農林水産省への開場の認可申請を見合わせるなどなどを求める申し入れを行いました。

東京都が計画している築地市場（中央区）の豊洲（江東区）移転（11月7日）を計画通り進めるのか、それとも延期して抜本的に再検討するのか、大問題になっています。建築エコノミストの森山高至氏に聞きました。

聞き手 岡部裕三

写真 東京都・渡辺わか

「築地」の魅力全てなくす

— 新国立競技場に続いて、築地市場移転問題でも厳しい意見を発信していますね。

新国立競技場と豊洲新市場の問題は、いずれも同根だと思えます。開発が競技者、市場関係者など当事者の都合ではないところから始まり、混乱しているからです。

都民は当初、築地市場が豊洲にそのまま移る計画なので、それほど問題はないと思っただけです。ところが豊洲新市場のハコ（建物）を見ると、築地のもっている魅力が全部なくなるのがわかってきた。

築地市場の豊洲移転ではなくて、築地市場を閉鎖し、新しい市場を設置する計画自体が大問題なのです。

施設に欠陥

築地には、日本中の漁港から卸がいろんな種類の魚

豊洲新市場 見直しを



一級建築士
森山 高至 さん

をたくさん仕入れて、仲卸がセリ落として、その店舗に買い出し人、小売店、レストランなどが魚を買うという、日本の魚食文化を支える仕組みがあった。

世界的に魅力的な場所として有名になったのは、プロの技を垣間見れることと、場外市場を含めて一般の人が食事ができる店や、お土産の店が繋がっているからです。

— 豊洲新市場では、築地市場の魅力がなくすものだけだ。

豊洲新市場は、築地と違って建物や道路で分断され、水産卸、水産仲卸、青果の三つに分かれるというプランニング自体に問題があります。

いですね。

市場に不適

— 豊洲市場用地は高濃度の有害物質で土壌汚染されていました。

東京都は、資産評価が難しい東京ガスの工場跡地を高く買い取って東京ガスを喜ばせ、そこに公共施設（市場）をもってくるという出発点が間違っていた。それで一番困っているのが、築地市場で働いている人たちです。豊洲は生鮮食品の市場としては施設も土地もまったく適していません。

— 小池知事は、近く豊洲移転問題の結論を出すといっています。

11月7日の開場計画は、物理的にも無理な状況です。延期して根本から見直せばいいのです。

都が整備した売り場棟の建物の完成は5月末にずれ込みました。そのため仲卸棟の店舗工事の着工も大幅に遅れているからです。

築地存続を

築地市場は廃止せずに正常運転して段階的に改善し、営業しながら施工すればいいのです。多くの人が歩き交っている新宿駅や渋谷駅の改修ができるのですから。日本のゼネコンの得意分野ですよ。

仲卸業者からは「豊洲に移っても売り上げが築地のようには見込めない」「豊洲の設備投資1000万円が無駄になっても築地で商売を続けたい」という声が出されています。

— できあがった豊洲市場の施設はどうしたらいいでしょうか。

豊洲の建物は、商業モールとか映画館、イベントホール、コミックマーケットなど、他の用途に転用が可能な汎用（はんよう）性のあるハコなんです。都民からアイデアを集めて、活用方法を検討してはどうでしょうか。

「しんぶん赤旗」
8/25付の記事を
転載しました。